

取 扱 説 明 書

屋 内 消 火 栓

【コンパクトタイプ1号消火栓】

機器を正しくお使い頂くために、この説明書をよくお読みください。
尚、この取扱説明書は最終顧客様までお渡し願って日々お客様の目の届く所に保管して頂きますようご配慮の程お願い致します。

株式会社 北浦製作所

KS - HD0010

はじめに

正しい操作方法をご理解頂くため、この取扱説明書を必ず最後までよくお読み下さい。

- * 屋内消火栓(40A 又は 50A)は、基本的に 2 人以上で操作するもので、一人がノズルを取り出し火点に向い、他の 1 名がポンプ起動とバルブ操作を行った後、放水補助を努めるものです。

「格納品」

ノズル 1 本・ホース(信太巻き仕様)40A×15m 2 本・消火栓バルブ 1 個
ホースバケット一式

「操作手順」※必ず二人以上で安全に操作してください。

- 1) 一人が消火栓箱の扉を開けホースを延長し、放水姿勢をとる。
 - ・ノズルを取り出し、手前に少し引くことによりホースバケットが前方へ倒れホースが引出せる状態となります。
 - ・両手でノズルをしっかり持って火点に向かってください。
- 2) 他の一名がノズルを保持している人の合図を基に、押釦スイッチを入れる。
(押釦部を強く押し込む)

注意

- ・訓練を実施する場合において、火災報知機が消防署と連動しているケースがあるので確認してください。

危険

- ・放水による反動力があります。
- ・放水時には前傾姿勢を取り、ノズルは必ず両手で保持してください。
- ・可変噴霧ノズルを使用する場合、放水パターンの切り換えは片手での操作となり大変危険です。腕全体で抱え込むように支えて操作してください。
- ・バンド付ノズルを使用される場合、バンドは運搬用ですので放水時の補助には使用しないでください。
- ・人に向けて、放水しないでください。
- ・人に当たると重傷、死亡にいたる場合もあります。

⚠ 注意

- ・ ホース破損等の危険があるのでキック(折れ)させないで、出来るだけ真っ直ぐ延ばしてください。
- ・ ノズルを先に取り出し、ホースバケットが前方に倒れ、ホースが引出せる状態であることを確認の上、ノズルを持って火点に向いホースを延長してください。
* ホースは呼称 40mm×15mが2本接続されています。

3) 他の1名がノズルを保持している人の合図を基に消火栓バルブを開いて放水する。

- ・ バルブの開閉方向は反時計方向へ回すと開きます。

⚠ 危険

- ・ ノズルを保持している人が振り回されるおそれがあるので、急激な通水、加圧はしないでください。

「復旧方法」

1) バルブを閉じる。

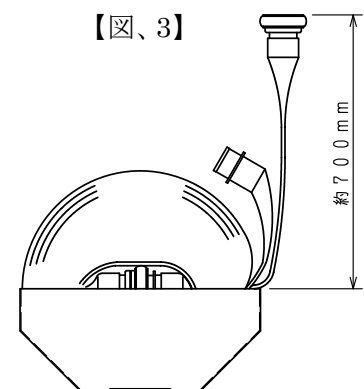
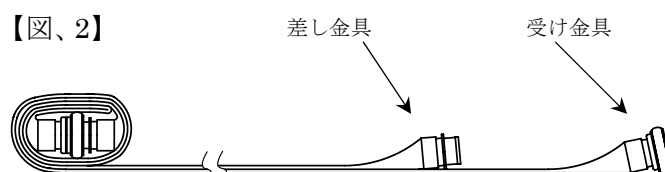
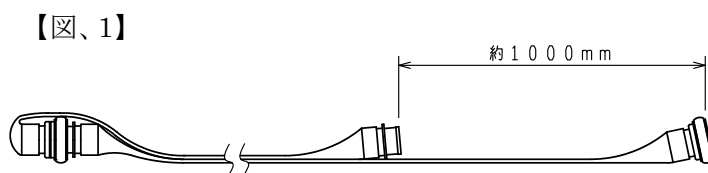
- ・ この時ポンプは作動を続けています。全ての放水が終了した時点でポンプ室の停止ボタンを押してください。

2) バルブからホースを取り外す(ノズルをホースから取り外す)。


- ・ ホース内部の残留水を抜き取ってよく乾燥させてください。
(ホースを長くご使用して頂くために必要なことです。)

3) ホースを巻き取りホースバケットに収納する。

- ・ ホースとホースを接続して二つ折りにする、このとき受け金具(メス側)側が約1m長くなるようにし、ホースがねじれないように延ばしてください。【図、1】
- ・ ホースを受け金具(メス側)が外側になるように巻き取ってください。【図、2】



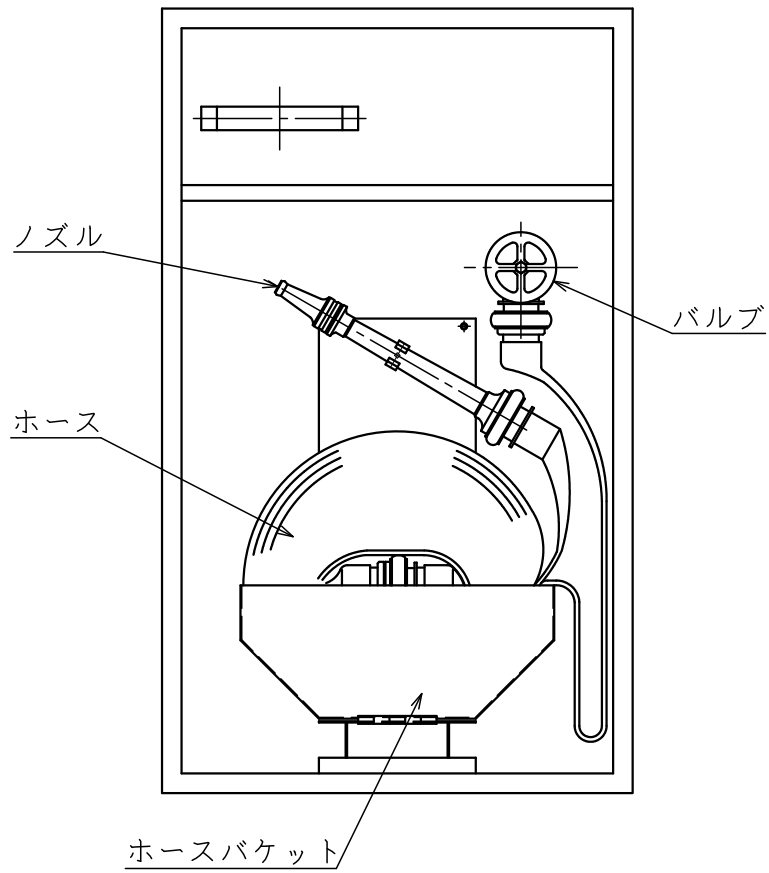
- ・巻き取ったホースをホースバケットに収納してください。
(ホースバケットから受け金具(メス側)側のホースが約 700mm出るように
収納してください)【図、3】
- 4) バルブにホースの受け金具(メス側)を接続してください。
- 5) ホースの差し金具(オス側)にノズルを接続してください。
- 6) ノズルをノズルキャッチ金具にセットして、扉を閉じてください。

 注 意

- ・ 安易な接続は離脱し事故につながるため、バルブとホース及びホースとホースの接続は“カチッ”と音がするまで差込み、必ず引っ張って抜けないことを確認してください。
- ・ ホースの巻き取りはホースに損傷を与えないようなめらかな床面などで行ってください。

以上

格納品



保守点検チェックリスト

____年 ____月 ____日

* 該当項目について確認をお願いします。

	項 目	確 認	備 考
外 観	・格納品が揃っているか		
	・各部清掃		
	・変形、打傷、へこみ等の有無を確認		
	・塗装の剥離、サビ等の有無を確認		
	・各部パッキンの劣化の確認		
機 能	・バルブの開閉操作が容易か確認		
	・ホースの装着は容易か確認		
	・ノズルの装着は容易か確認		
	・漏水の有無を確認		
	・各部の取付ボルト・ナットは緩んでいないか		
	・ホースバケットがスムーズに動くことを確認		

担当者 _____